

トンネル現場内の  
安全性などチェック

佐藤渡辺の石井直孝社長  
は兵庫県豊岡市で21日、自  
身でパトロール

社施工するトンネル舗装工事の安全パトロールを実施した(写真)。石井社長がトンネル現場内を歩いて現場の安全対策や注意点などを確認。トンネル内監視員通路内での砂詰め作業や通信管路工の予備線の通線作業が安全に行われていることもチェックした。

近畿地方整備局が発注した

佐藤渡辺の石井直孝社長  
は兵庫県豊岡市で21日、自  
身でパトロール

工事区間は住宅地に近接している。材料搬入車両が運航経路を順守しているかなども確認した。現場を巡回した石井社長は「トンネル内の現場は整理整頓されており、作業環境は良好に保たれていることを確認した。ただ、作業帯が不十分なのでしつかり明示して安全確保に努めてほしい」と講評。続けて「これからコンクリート舗装の施工に入るが、現場で決めた通行ルールを順守し、無事故・無災害で工事を完成させてもらいたい」と現場関係者に要請した。



「日高豊岡南道路上石トンネル舗装工事」の現場で行った。堂尻伸二安全環境部長、藤岡勝巳近畿支店長らも同行した。